

THE ROTARY CLUB OF KARIYA



Weekly



創立 1954年 3月 8日
承認 1954年 3月 30日

例会日時 毎週月曜日
12:30 ~ 13:30
例会場 刈谷市新栄町 3の26
刈谷商工会議所内
事務所 TEL (0566)22-2111
FAX (0566)25-2111
メール kariyac@katch.ne.jp
ホームページ http://www.kariya-rotary.com
会長 吉原 孝彦
幹事 出口 達也
会報委員長 佐野 彰彦

2017 ~ 2018年度 国際ロータリー イアン H.S. ライズリー 会長テーマ

ROTARY : MAKING A DIFFERENCE ロータリー : 変化をもたらす

この会報は、地球環境保全に考慮し再生紙を使用しています。

第2982回例会プログラム

[当年度 = 8 回目 ; 当月 = 1 週目]

2017年 (平成29年) 9月 4日 (月)

1. 例会……………〈司会 : プログラム委員会〉

- 12:28 1. チャイム
12:30 2. 点鐘……………〈副会長〉
3. 開会宣言
4. 国歌斉唱
5. ロータリーソング斉唱……………奉仕の理想
6. 講師・ゲスト並びにビジター紹介
7. 食事
- 12:45 8. 副会長挨拶並びに副会長報告
9. お祝い
(誕生日祝・結婚記念日祝・入会記念日祝)
10. 幹事報告
11. 出席報告
12. 委員会報告
13. ニコニコボックス報告
14. 次週並びに次々週のプログラムの予告
(9/11) ……
クラブフォーラム (社会奉仕委員会)
講師 地区社会奉仕委員会
委員長 杉浦 文雄 様
委員 渡辺 一朗 様
(紹介者 野村紀代彦 会員)
(9/18) ……休会 (法定休日)
- 13:00 15. 本日のプログラム
新入会員アワー
林 正敏 会員
盛田 高史 会員
16. 謝辞
17. 点鐘……………〈副会長〉
18. 閉会宣言
- 13:30 19. 散会

出席

会員総数 94名 出席免除 24名
出席義務者+免除者の内例会出席者 88名
欠席 11名 出席率 87.50%
前々回 (8/21) の修正出席率 100%

幹事報告

- 1) 安城ロータリークラブが創立60周年記念事業として、写真コンテストが行なわれます。応募要項のチラシをメールボックスにて配布させて頂きました。皆様、ご協力をお願い致します。

副会長あいさつ

ニューイヤー・コンサート

堀田 昌義



年末年始恒例の音楽イベントと言ったら、年末の「第九」と、元旦のウィーン・フィル・ニューイヤー・コンサートになると思います。このニューイヤー・コンサート、現地では午前11時から始まるので、毎年NHKが生中継をしてくれています。ヨハン・シュトラウス親子の音楽を中心にした、このニューイヤー・コンサートを聞いていると、いかにもお正月という気分になります。

ヨハン・シュトラウスというとすぐに思い当たるのがワルツですが、ウィンナ・ワルツはリズム感が独特です。2拍目にアクセントが来て、少々前につんのめった形になります。こうなった理由は、ウィンナ・ワルツはロングドレスを着た貴婦人達が踊るための音楽なので、ステップの関係で2拍目を少し前に出してやると、スカートの裾が遅れて動いてくるので丁度いい具合になるからだそうです。

ところで、この世界で最も有名なコンサートは、なぜ午前11時に始まるのでしょうか。実はウィーン・フィルは、ウィーン国立歌劇場のオーケストラの団員からなる

自主運営団体で、団員数は150名弱。こんな大所帯になっている理由は、国立歌劇場が年間300回近い公演を行っているからで、ウィーン・フィルとしての公演は、これと重ならないように、日曜日の午前11時からにしたということに由来しています。今では世界で一二を争う人気楽団ですから、公演回数も増えていきますし、海外公演もありますから、これだけの大所帯ではあっても、よほど上手くシフトを組んでメンバーを割り振ってやらないと、どこかでラインストップを起こしてしまいそう。

喜寿のお祝い



神谷 龍司 会員

お祝い

9月の会員の誕生日…平野和一、羽田育哉、中村美智雄、神谷龍司、前田孝司、小澤陽一、鈴木豊、出口達也、豊田貴久、吉岡秀記、都築浩介、近藤洋一会員。

配偶者の誕生日…深谷慶子（稔彦）、今村典子（順）、横山知子（宜幸）、兵藤千香（文男）、鬼頭かおり（一浩）様。

結婚記念日…加藤繁則、林正敏、伊藤節夫、小澤陽一、内藤昇、山下雅則会員。

9月度入会記念日…杉浦芳一、加藤哲也、深谷稔彦、野村紀代彦会員。

新入会員アワー

林 正敏 会員



皆様、こんにちは。7月に入会させて頂きましたトヨタ車体の林正敏です。

トヨタ車体は、トヨタグループの一員としてアルファード、エスティマなどのミニバン、ハイエース、コースターなどの商用車、ランドクルーザーなどのSUV、又自社ブランドとしては超小型EV「コムス」の設計・開発から生産までをおこなっている会社です。スポーツチームとして「男子ハンドボール部 ヴレイブキングス」「女子バレーボール部 クインシーズ」やダカールラリーに参戦する「チームランドクルーザートヨタオートボディ」があり、社員の熱い声援を受けて毎年のシーズンを戦っております。

私は名古屋市出身で、1981年に、後にアラコに社名が変わりました当時の荒川車体工業に入社をして、2004年の統合でトヨタ車体に移り今日に至っております。家族は妻と母、娘が2人と孫が2人おります。

これまで主に人事・総務畑を経験してきましたが、会社生活の中で最も印象に残っているのは、私がアラコの人事部の時代に経験した2004年10月のアラコの分割・統合です。当時アラコには約6000人の社員がおりましたが、4000人をトヨタ紡織さんに、2000人をトヨタ車体に分割・統合するという内容でした。このプロジェクトを経験できたおかげで、色々な方と関わり、助けていただき、また多くの事を学び、成長できたと思っております。

趣味はあまりありませんが、60の手習いとも申しますので、学生時代に好きだったギターや将棋をもう一度はじめてみようかと思っております。

これからも、皆様方のご指導を頂きながら、少しでも成長していきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

新入会員アワー

盛田 高史 会員



7月に入会させて頂きました(株)豊電子工業の盛田高史です。現在48歳で家族構成は今年103歳になる祖母と両親、妹2人、あと妻一人と息子がおります。

座右の銘はNothing venture, nothing have.です。(虎穴に入らずんば虎子を得ず)という言葉がありますが英語にするとうこうなります。言うまでもなく、虎の子を得るためには、虎の住むほら穴に危険をおかして入らねばならないことから、危険をおかさなければ大きな成功や功名は得られないということでもあります。何事もチャレンジ、冒険や行動無くして、大きな成功や功名は得られませんし、チャレンジ無くして何も得ることはできないと、常に気迫と気合を持って行動したいと心がけています。趣味は旅行とゴルフです。HC11となかなか進歩がありませんがメンバー合わせにでもお誘いいただければ幸いです。旅行は学生時代から自由気ままな一人旅が好きで遺跡や世界遺産巡りなど色々な国へ出掛けました。関西で4年間学生生活を送りその後2年間は米国NYを拠点とし留学？というか遊学？しておりました。両親には大変感謝感謝です。社会人としては現在の双日、旧日商岩井の赤坂にある東京本社で勤務し、3年間東京で過ごしました。総合商社での勤務は多くの刺激を受け、実に活気のある職場でありました。毎日上司から馬鹿だ、阿保だと10回は言われ教育をしてもらいました。今では本当に感謝しています。そして、1998年に(株)豊電子工業に入社しました。1年間はビジネススクールに毎日通い勉強しました。会社に戻ってからは経営企画全般、海外現地法人立ち上げ、主力事業であるロボット部門責任者を経験し、06年に副社長、16年から現職を務めております。父は50

年以上社長業を務めておりましたが、私は80歳までは社長業をバリバリやりたいと考えております。今後ともよろしく願いいたします。